

平成29年度予算見積調書

課室名: 森づくり課
 担当名: 木材利用推進担当
 内線: 4318

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
A41	林業・木材産業構造改革事業		一般会計	農林水産業費	林業費	林業振興費	林業・木材産業構造改革事業費	
事業期間	平成14年度～	根拠法令	森林・林業基本法、原子力災害対策措置法			挑戦項目		
					分野施策	040938 県産木材の利用拡大と林業の振興		
1 事業の概要			5 事業説明					
地域林業の振興と多様な森林資源の有効活用を図るため、林業・木材産業の構造改革を推進する。 (1) 林業経営構造対策事業 14,900千円 (2) 「埼玉の木」施設整備促進事業 94,200千円 (3) 「埼玉の木」加工・流通促進事業 78,000千円 (4) 次世代木材生産・供給システム構築事業 28,000千円 (5) 特用林産施設等体制整備事業 48,000千円 (6) 県附帯事務費 241千円			(1) 事業内容 ア 林業経営構造対策事業 高性能林業機械、獣害対策施設の整備 14,900千円 イ 「埼玉の木」施設整備促進事業 木造公共施設の整備、内装の木質化 94,200千円 ウ 「埼玉の木」加工・流通促進事業 県産木材の加工・流通施設の導入 78,000千円 エ 次世代木材生産・供給システム構築事業 路網整備、搬出間伐の実施 28,000千円 オ 特用林産施設等体制整備事業 きのこ原木・菌床用培地の購入 48,000千円 カ 県附帯事務費 241千円 (2) 事業計画 ア 高性能林業機械の購入2台、獣害防護柵等の設置15ha イ 木造公共施設の整備7件 ウ 木材加工施設等の整備2件 エ 路網整備4,400m、搬出間伐の実施40ha オ きのこ原木の購入201,000本、菌床用培地の購入110,000個、種駒の購入4,160,000個 カ 国への申請、報告事務、事業主体との連絡調整、確認検査等事務 (3) 事業効果 県産木材の供給量 平成27年度: 87,000m ³ → 平成33年度: 116,000m ³ (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 ・川上・川下の協定締結による安定した県産木材の供給体制が整備される。 ・公共施設の設置計画時における住民参加等により、県民と連携して実施する。 ・きのこ生産者等と県・研究機関の連携により、県民に安心・安全なきのこの供給体制を確立する。 (5) その他					
2 事業主体及び負担区分 別添のとおり								
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 林野行政費(細目) 林業振興指導費 (細節) 林業振興対策費								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×6.9人=65,550千円								
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
			国庫支出金					
決定額	263,341	263,100					241	△410,951
前年額	674,292	674,040					252	